

江別市子どもが主役のまち宣言（案）

—（【B案】江別市こどもしあわせのまち宣言）—
→ 全体的にやさしい表現に（※2、5）

【前 文 案】

未来を担う子どもたちは、江別の宝です。

すべての子どもたちが（※2）、いつも幸せを感じ、未来への夢や目標を抱く。

このような社会の実現ことができるまちづくり（※2）は、江別市民すべての願いです。

すべての子どもはたちには（※2）、友達や家族と一緒に（※3）安心して（※11）遊んだり、食べたり、ゆっくり眠ったりと、—すること（※1）など、色々な幸せがあります。一人ひとりがそれぞれが望む幸せを、いつも感じていまずられることが大切です。

また、褒められたりすべての子どもたちは、自分の意見や気持ちを話したり、ありのままの自分を認められたりすること（※2）で、自分自身の存在を安心して受け入れる気持ちになります。

子どもが自分の気持ちや声、自分そのものを大切にし、大切にされる感覚を日常的にまたそれを様々な場所で（※2）体験することには大きな意味があり、子どもが個性を発揮し、自分らしく自信をもって自らの未来を切り開いていく力の源となり自己を形成していきます。（※2）

※【B案】—（ここに追加）—

子どもの笑顔は大人の幸せにつながり、そして大人の笑顔を子どもの幸せにつなげることが大切です。

子どもは、一人ひとりが違う環境で育ちます。

しかし、（※4）すべての子どもたちが、健やかに育ち、学び、笑顔で暮らせなければなりません。—るよう、

江別の宝である子どもたちは、かけがえのない大切な存在であり、江別市私たちは、子どもの幸せを第一に考え、子どもにとって最善なことを優先的にの利益を考えていく（※4）まちを目指すことを、ここに宣言します。

【項目文案】

- 子ども一人ひとりが権利の主体かけがえのない存在であることを大切にし（※2、6）、それぞれの人格や個性を尊重大切にします。また、子どもたちの意見に耳を傾け（※2）、その意見を社会に反映するよう取り組みします（※4）。
- 子どもが自らの育つ力で心身共に成長を十分に発揮（※13）できるよう、いじめや虐待などがなく、安心できる環境で（※2）、健やかに遊び、学ぶことができるまちづくりに取り組みます。
- 子どもを育てる大人も笑顔でいられるよう、安心して子どもを産み、育てることができる環境づくりを進めます。
- 家庭や学校だけでなく、地域社会全体で、子どもの健やかな成長を支え、応援します。